

中國出土資料學會  
會員各位

下記の通り、本年度大会を開催いたしますので、ふるってご参加いただきますよう、お願いいたします。

2021年6月1日

中國出土資料學會  
会長 宮本 徹

---

中國出土資料學會  
2021年度第1回大会

日 時：2021年7月10日（土）  
研究報告 13:00～17:00

報告Ⅰ 堀井 裕之（明治大学文学部兼任講師）

発表題目：北魏後半から北齊時代の博陵崔氏の動向  
—新発見の北齊・崔孝直家族墓誌を手掛かりに—

発表概要： 報告者は隋唐政権の形成過程において支配層の一翼を担った漢人門閥がどのような役割を果たしたのか、近年陸続と公刊される墓誌を材料にして考察を進めてきた。本報告の主題である博陵崔氏は山東門閥を代表する氏族の一つで、唐初に第一の門閥と見なされた崔民幹はこの系統に属する。かつて報告者は「唐・李百薬撰「崔仲方墓誌」の分析」（氣賀澤保規編『中国石刻資料とその社会』汲古書院、2007年）を公表し、河北省平山県より出土した北齊から唐初期の紀年を持つ崔民幹の同族の墓誌（全8点、566～637年埋葬）を取り上げ、関隴系氏族と山東門閥の属性を併せ持つ北周系の博陵崔氏が、周隋革命や唐の創業、『貞観氏族志』の編纂など重要な政局において大きな影響力を持っていたことを論じた。今回、取り上げる新発見の北齊・崔孝直家族墓誌（全3点、ともに559年10月埋葬）は正規の発掘を経ずして民間に流出したものであるが、拙稿公刊後に新たに平山県より出土したものと推定される。これらの墓誌を手掛かりにして本報告では、前稿で言及できなかった北魏後半期から北齊時代にかけての崔氏の政治活動や存在形態について論じる。

報告Ⅱ 廣瀬 薫雄（復旦大学出土文献与古文字研究中心研究員）

発表題目：清華簡中所見墨家著作考

発表概要： 戦国時代、墨家の言説は天下に満ちていたという。『孟子』滕文公下篇に「楊朱・墨翟之言盈天下。天下之言不歸楊、則歸墨」とある。ところが、目下知られている出土戦国古書の中で、墨家と関係があると広く認められている文献は数えるほどしかない。それゆえ、出土文献の中から墨家の著作を発見することができれば、それは古代中国の研究にとって非常に意義のあることと言える。

これまでに公開された清華簡の中には、墨家思想との関係が指摘されている文献が二篇ある。それは『虞夏殷周之治』と『治政之道』・『治邦之道』である。しかしこれらの文献については、墨家以外の學派の著作とする説が有力に存在

し、いまだ一致した見解は得られていない。そこで本報告は、清華簡のこの二篇の文献が墨家の著作であることの論證を試みる。そしてこれらの書物が墨家研究にどのような意義を有するかについて論じる。

報告Ⅲ 名和 敏光（山梨県立大学国際政策学部准教授）

発表題目：虎溪山漢簡《閻昭》初探

発表概要： 沅陵虎溪山一號漢墓は1999年5月に発見され9月には發掘作業が完了したにも拘らず、報告書が2020年11月ようやく出版された。

出土した竹簡は《計簿》、《閻昭》（上）、《閻昭》（下）、《食方》に分類され、圖版と釋文が公開された。しかしながら整理が杜撰なため、これまで公開された論文も綴合が主であった。（簡帛網に掲載された論文は40本、全体5本、《計簿》2本、《閻昭》14本、《食方》19本であり、その殆どが綴合に関するものである。）

《閻昭》では、公開された論文に〈天一〉や〈築〉など馬王堆漢墓帛書《陰陽五行甲篇》と重複する内容を含むとともに、「五行相勝（克）」「五行相生」以外の「五行相辱（侮）」がみられ、「五行」各説が漢初にまで遡ることが注目される。本報告では、《閻昭》に見られる占術の幾つかについて報告する。

- ※ 今大会はzoomを利用したオンラインでの開催となります  
参加希望者は下のリンクから事前登録をお願いいたします  
登録受付期間：6月1日（火）～7月3日（土）

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScDwyIk3Gy8Bk2dy8xkSFZ6C9RuKiWoiWibYHwWRFHV5kwag/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScDwyIk3Gy8Bk2dy8xkSFZ6C9RuKiWoiWibYHwWRFHV5kwag/viewform?usp=sf_link)



連絡先（大会委員長）

〒270-8555

千葉県松戸市新松戸3-2-1 流通経済大学法学部

富田 美智江

Tel : 0297-60-1930（直通）

E-mail :

[tomita-michie@rku.ac.jp](mailto:tomita-michie@rku.ac.jp)